

きたひま

- 2. 3. 予算決算報告 総務・文教厚生
- 4. 予算決算報告 産業建設
- 5. 6. 中学生との一般会議
- 7. 中学生との一般会議・校則改革
- 8. 藍住町クリーンステーション・子ども食堂

第8回 中学生との一般会議開催

質問者



審議報告

額 (歳入) 96億6,713.8万円
額 (歳出) 91億5,098.2万円

総務常任委員会

◆ 総務課

○宅配ボックス購入費補助金

当初予算額 400万円

決算額 71.2万円

決算額 76.2万円（事業費込み）

利用件数 38件

○映画チケット購入助成事業補助金

当初予算額 1,000万円

決算額 1,861.9万円

決算額 1,917.8万円（事業費込み）

利用件数 1万6,878人

◆ 住民課

○戸籍住民基本台帳諸費

当初予算額 2,113.4万円

（マイナンバーカードの普及促進事業費含む）

決算額 2,211万円

○選挙費

当初予算額 2,417.5万円

（衆議院議員選挙費用・町長選挙・補欠選挙費用などを含む）

決算額 1,429.9万円



小型発電機



宅配ボックス

◆ 危機情報管理課

○防犯諸費： 1,924.4万円

（板野東部青少年育成センター組合

分担金： 1,869.8万円

地域安全推進会

補助金： 13.6万円を含む）

○交通安全推進費： 57.8万円

（板野東部地区交通安全教育推進協議会

分担金： 37.2万円を含む）



避難所用パーテイション

○板野東部消防組合

分担金： 3億1,162.9万円

○板野東部消防組合消防団

分担金： 2,040.3万円

○防災費： 4,554.9万円

（防災ハザードマップ作成

委託料： 154万円

被災者支援システムリプレイス業務

委託料： 118.9万円

避難所等資機材

購入費： 774.2万円を含む）

○木造住宅耐震化促進事業

補助金： 934.9万円など

予算決算特別委員会

令和3年度決算総

文教厚生常任委員会

◆子育て支援施設の開設

子どもの健やかな成長を図るために、18歳未満の子どもとその家庭に関する総合相談、発達相談の対応ができる施設 Koti（コティ）を開設した。

当初予算額 2, 793万円

決算額 2, 106. 1万円

◆予防事業

がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺）

予防接種 定期（高齢者）インフルエンザ・

肺炎球菌 新型コロナウイルス 風しんの抗体

検査 胃の健康度検査など

当初予算額 2億5, 039. 1万円

決算額 2億1, 445. 1万円

◆ごみ焼却施設補修工事

施設延命を図るとともに焼却能力の維持に

努めている。

当初予算額 4, 000万円

決算額 3, 687. 8万円



◆図書館・創世ホール改修工事

多目的ホール等の天井の改修や空調機の改修工事を行なった。

当初予算額 2億2, 865. 7万円

決算額 1億7, 625. 9万円



◆北島幼稚園増築工事

完全2年保育に対応した施設にするため、保育室等の増築工事を行なった。

当初予算額 1億1, 662. 2万円

決算額 9, 530万円



予算決算特別委員会審議報告 産業建設常任委員会



現在の北島町浄水場

水道課

鳴門市・北島町共同浄水場整備事業費
総事業費 34億7,737万円
事業負担金
当初予算額 5億7,260.0万円
決算額 7,922.7万円
(供用開始予定 令和8年4月)

水道事業収入
当初予算額 4億3,692.8万円
決算額 4億1,867.2万円
水道事業費用
当初予算額 3億7,690.9万円
決算額 3億3,678.2万円



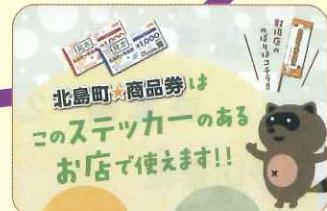
クリーンテニスコート

改修工事費
当初予算額 1億5,380.0万円
決算額 1億1,407.7万円
利用者数（5月～10月）5,551人

「利用者の声」 人工芝に砂がまかれて
いるので土のコートと変わらない。水はけ
が良いので少しの雨でも利用できる。

まちみらい課

商工振興費 当初予算額 1億3,104.5万円
決算額 1億3,946.2万円
プレミアム商品券事業補助金
当初予算額 700万円
決算額 1,500万円
太陽光発電システム設置補助金
当初予算額 200万円
決算額 190万円
(上限10万円)
19件 発電総量 129.98KW



下水道課

下水道事業収入
当初予算額 2億6,854.0万円
決算額 2億5,727.9万円
下水道事業費用
当初予算額 2億6,017.0万円
決算額 2億2,269.6万円
水洗化人口 1,978人 戸数 723戸
北島町の汚水処理人口普及率 59.3%

土木建設工事費

当初予算額 6億4,687.7万円
決算額 6億3,498.5万円
土木費には、道路、橋梁改良
や街灯のLED化や都市下水路
改良、公園の管理などが含ま
れています。

第8回 中学生との一般会議



コロナ禍のため、今回は本会議場で行わず
に書面での意見交換になりました。

【交通・安全面】

○交通事故を減らすために、道路舗装の改善と歩道の幅を広くして、お年寄りの散歩や、子どもの通学が安全にできるようにしてほしい。

【増谷禎通議員・回答】

文部科学省は千葉県八街市事故を教訓に、全国の通学路を一斉点検しました。その結果、76,404力所の危険箇所が見つかりました。徳島県は701力所で、北島町は10力所あります。最近、交通事故の多発している老門交差点の改善を公安委員会に申し入れています。



○街灯を増やす予定はありますか。

【板東泰史議員・回答】

昨年度はLED街路灯を276基増設しています。ただし従来の水銀灯や蛍光灯からの置き換えは255基であり、新設は21基です。設置できないケースとしては、農地の近くは農作物の生育に支障が出るので、付けることができません。また住宅地で住人の同意が得られない場合も同様です。

○老朽化している橋は修復されていますか。

【橋本典幸議員・回答】

町内の239橋は各橋梁別に5年に一度、安全点検や補修工事を行い、県管理の鯛浜橋・三ツ合橋・鍋川小橋なども定期の点検調査を実施しています。しかし、災害の被害は想定を超えることもあり、発災時後の通行は慎重にお願いします。

【施設】

○部活動の練習場所が近くにほしいので、サッカーコート、陸上トラック、バスケットリングなど、スポーツに親しむ施設を増やしたい。

○高校生や中学生が遊べる施設をつくってほしい。

○公共施設がきれいな町であってほしい。

○塾、スポーツ教室、ピアノ教室など習い事ができる場所が増えるといいと思います。

○夏は体育館が暑いのでエアコンが欲しい。

【梶哲也議員・回答】

町にはスポーツを楽しめる施設として、町民体育館、YGKドーム、サンビレッジ北島など数多くあり、現在は新設の具体的な計画はないようです。今後、本町の更なる発展のために恵まれた立地を生かし、プロスポーツの誘致などが実現すれば、新施設の整備や各習い事教室は増加すると考えます。

小中学校の講堂は、令和8年度までに空調設備が整備される予定です。

○家の近くに公園がない。子どものために小さな公園や多くの子どもが遊べる広い公園があれば良いと思います。

【増谷禎通議員・回答】

北島町の公園面積は全国基準と比べて、半分の面積しかありません。議会としては、河川敷を利用して、小さな子どもでも安全に水遊びをしたり、クルーズ船の発着できる公園を建設してもらえるよう、国土交通省や県に、町とともに要望していきます。

○町民にもっと楽しく過ごしてもらうために大型ショッピングモールを誘致してほしい。

○電気屋がなく不便なので電気屋がほしい。

○自転車屋が近くにないのでほしい。

【坪内律雄議員・回答】

北島町では現在、工場や商業施設の誘致を積極的に進めています。企業から町に出店したいという要望があれば、積極的にサポートをしていきます。

自転車屋については、中村地区にホームセンターが出店予定で、その店舗内に開業されると聞いています。

との一般会議



【教育・医療】

- 町民が自由に使える自習室が欲しい。
- 町の図書館は、自習として利用できないため、受験勉強をする中高生、主に塾に行っていない人が誰かと一緒に勉強する場・先輩と交流する場があれば良い。
- 若い世代の交流の場になるように地域各地の憩の家を利用するはどうか。
- 学生が家や学校以外で勉強ができる場所が必要なので、図書館内での勉強を可能にしてほしい。

【北島昭文議員・回答】

図書館での自習や、学校以外で勉強のできる場所づくりについては、公共の場所等のハード面、管理する人員の確保等のソフト面など課題が多く、実施にいたっていません。

今後、公共施設の改修や整備計画の際には、居場所づくりや交流の場所を考慮し、計画に取り入れることとしたいと考えます。

- 夏はとても暑く、徒步で登下校する小学生たちが危険だと思うので、熱中症対策になるものを配付する。他の地域での取り組みで晴雨兼用の傘を配付したという記事を読みました。

【東谷大輔議員・回答】

近年では異常気象により、夏季には登校時間帯であっても熱中症が懸念されるほど高い気温となっています。意見の中にあった、傘の配付の取組は効果的であると思いますので、北島町でも参考にし、熱中症対策に対する取組を考えています。

- 子育てがしやすく、幅広い世代が住むために義務教育中だけでなく高校生まで、はぐくみ医療を適用してほしい。
- 医療費は1ヶ月、1医療機関毎に600円まで自己負担金が必要なので、それも無料になれば良い。

【宮本敬行議員・回答】

徳島県の補助を受けて実施している「子どもはぐくみ医療費助成事業」は、多くの子育て世帯からの要望を受け、北島町独自で、本年4月より事業の対象者を高校生に相当する年齢まで拡大しました。今後、児童福祉に係る経費が年々増加している中、自己負担の無償化については慎重に検討していきます。

【防犯・防災】

- 防犯のためのカメラを増やしたい。

【羽坂登志馬議員・回答】

公共施設には多く設置され、庁舎には10カ所、創世ホールに12カ所、その他、浄水場、保育所、北・中央幼稚園（南はこれから）等に設置され、また公用車50台すべてにドライブレコーダーが設置されています。今後、防犯カメラの情報が、ますます重要な時代になると思います。

- 災害時に避難するための高台・施設が欲しい。

【武山光憲議員・回答】

津波発生時の避難所として、北島町太郎八須の高速道路の法面を利用した避難場所、北島町中村老門の高速道路下に避難タワーを設けています。また、小中学校、公共施設等も避難所になっており、その他、津波避難ビルの募集もしています。



太郎八須津波避難場所



中村老門津波避難タワー

- 災害に強い町づくりと防災意識を高めるために、イベントを増やしてほしい。

【武山光憲議員・回答】

北島町では指定避難場所を27カ所構え、各施設に様々な備蓄品を配備し、各種事業所・団体・市町村などと災害時の応援協定を結び、町内には自主防災会、女性防災会、防災士の会なども活動され、町全体では防災訓練や講演会などを開催し取組んでいます。



南小学校避難所開設訓練の様子



第8回 中学生

【一般】

○徳島は車が主な交通手段で、車の運転をしない人からすると買い物は大変です。そこで高齢者等でも使いやすい町独自のお買い物サービスのアプリなどをつくるのはどうですか。そうすれば重い荷物でケガをすることもなく、交通事故防止にもなり、地産地消の取り組みもできます。○北島町民対象のサービスが増えてほしい。

【伊勢政二議員・回答】

まず、専用アプリの開発、町内で協力をしてくれる商店や企業の公募、配達料への補助金割合など、多くの課題が考えられますので、役場と協議します。町民対象のサービスとしては、町内の店舗で使用できる北島町商品券を商工会を通じて、発行しています。この商品券は10%のプレミアム付で、毎回多くの方々に利用いただいている。

校則について
昨今、話題となっている校則への対応は？（議会広報委員会より）

本校では多様性のある社会の実現に向けて取り組みを進めているところであります。そこで、令和3年度より、男女混合名簿、女子生徒の制服について、検討を重ねてきました。令和4年度より、男女混合名簿を採用し、女子生徒の制服については、防寒対策や学校生活の機能性等を考慮し、令和4年4月22日開催の北島中学校PTA総会にて、保護者の皆様方のご承認いただきましたことから、女子生徒の制服について、スカートまたは、スラックス（ズボン）の自由選択制としました。なお、生徒心得には北島中学校の「生徒心得」を全生徒に配布しました。

学校の校則や諸規定等が記載されています。そして、令和4年度より北島中学校生徒会は玄関ホールに「意見箱」を設置し、生徒にとって北島中学校がより楽しく過ごしやすくなるための意見や提案がしやすい環境も整えられました。これらにより、生徒からの多様な意見やニーズを生徒会が吸い上げ、教職員に提案してもらい、ともに検討していくことが主権者教育にもつながります。そして、価値観の多様性を尊重し、個々の生徒のニーズをくみ取り、生徒と教職員がワシントンの「チーム北島」として、より前進できることのように今後も取り組んでいく方針です。

【子育て・環境・一般】

○子育てがしやすい街は若い人が増えると思うから、子どもを気軽に預けられるところをつくる。

【灰田菊蔵議員・回答】

在宅で子育てをしている保護者と子どもを対象に、安心して子育てができる目的として、みどり子育てステーション、めばえルーム、ペアナットさくらがあります。楽しい行事や家族で活動することで、子育ての話を気軽に語れる憩いの場もあり、地域の皆さまの子育てをサポートしています。

○きれいな街にするためのボランティア活動を行う。
○公園など草木が生えているところは、ボランティアを募集して草抜きや枝の手入れで、きれいにしてほしい。

【佐々木紀子議員・回答】

本町では、公共空間である道路、公園、水路等の美化及び保全のため、住民有志の方々がボランティアで清掃活動を行なうアドプト制度を採用しており、有志の会の皆様に有効活用されています。その際には町からゴミ袋などを提供し、ゴミの収集に協力しています。

○町から自然が減っていくように感じるので、もう田畠を潰さないでほしい。

【夷谷大輔議員・回答】

町の農業振興のため、様々な対策・アイディアを考えています。また農地があることにより、田んぼダムとしての防災機能も期待されますので、今後、開発とのバランスを調整していきます。

○町民の意見を聞き、その意見を取り入れてほしい。
○ボランティア活動が募集されたら参加したい。

【佐々木紀子議員・回答】

庁舎北側の入り口にご意見ボックスを設置。また、毎月の町報にもメールアドレスを掲載し受付けています。本町の主なボランティア募集としては、チューリップ公園の球根植え付け作業や、ひょうたん夏祭りに、徳島北高校ボランティア部にご参加頂いています。町ホームページや町報に募集掲載しますので是非ご応募ください。

